



平成26年1月28日

各位

上場会社名 日本製罐株式会社
代表者 代表取締役社長 城座 隆夫
(コード番号: 5905、東証第二部)

問合せ先責任者 取締役経理部長 井上 淳嗣
(TEL.048-665-1257)

平成26年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

直近の業績動向を踏まえ、平成25年4月26日に公表した平成26年3月期(平成25年4月1日～平成26年3月31日)の通期個別業績予想の修正につきましてお知らせいたします。

1. 業績予想の修正

(1) 平成26年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当り当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,347	△ 71	3	1	0.09
今回発表予想(B)	5,633	△ 45	35	40	3.46
増減額(B-A)	286	26	32	39	
増減率(%)	5.3	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成25年3月期)	5,283	△ 205	△ 130	13	1.18

(2) 修正の理由

売上高では、主力製品である18L缶においてラミネート缶の数量が増加したことに加え、美術缶を中心に消費税の駆け込み需要が見込まれることから、増加を見込んでおります。以上の要因から売上高は前年比6.6%の増加となり、予想より5.3%増加する見込みとなりました。

損益面では、売上高が予想を上回ったことに加え、生産体制の見直しによる労務費の削減等により原価が圧縮されたことと、経費を積極的に削減した結果、営業利益、経常利益、当期純利益とも予想を上回る見込みとなりました。

※ 上記業績予想につきましては、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値とは異なる可能性があります。

以上